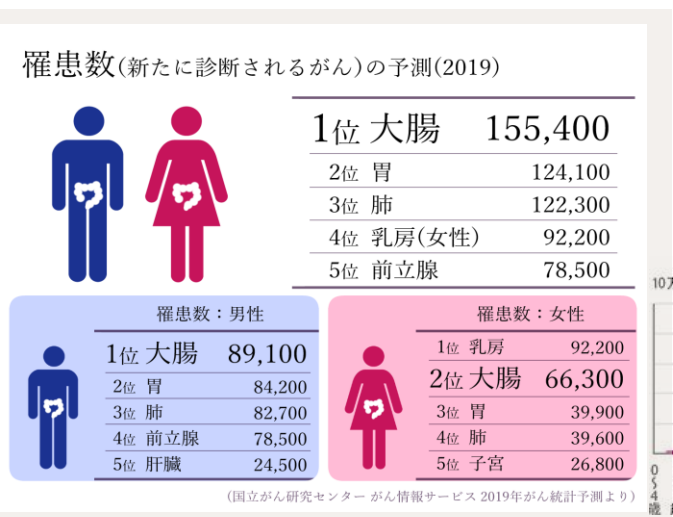


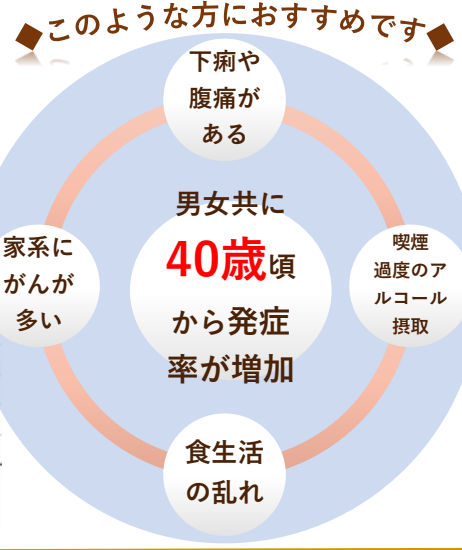
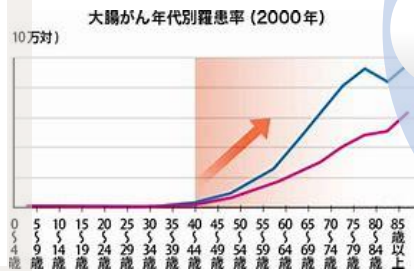
大腸内視鏡検査のご案内

当予防医学センターでは、大腸がんの確定診断をする際に
もっとも精度の高い「大腸内視鏡検査」を取り入れ、**自覚症状がない方**にも
早期発見、早期治療につなげていきたいと考えております。

当院では熟達した医師（エキスパート）が検査をおこない、医療へのバックアップも万全です。



死亡原因は
女性は第1位
男性では第3位



料金

ドックの方 (胃カメラ代含む) **22,000円** (税込)

ドック以外の方 (単独検査含む) **25,300円** (税込)

鎮静剤を使用し、胃カメラとの同時受診が可能です

■人間ドックに追加の場合 **66,000円** (税込)
【44,000円 (基本ドック) +22,000円 (胃カメラ+大腸カメラ)】

■法定健診に追加の場合 **52,690円** (税込)
【11,520円 (法定健診) +15,870円 (胃カメラ) +25,300円 (大腸カメラ)】

(予防医学センターでは**74歳以下**の方が対象となります。)

※生検をおこなった場合は、当院での保険診療扱いとなります。
※健康診断での内視鏡的ポリープ切除術 (ポリペクトミー) は実施いたしません。
後日当院の外来受診をおすすめしております。

健康診断で**早期発見**することができます

- ～検査で分かること～
- 大腸がんの早期発見
 - 大腸ポリープ
 - 潰瘍性大腸炎
 - クローン病など

大腸がんの**約8割**が予防できます



便潜血検査は、進行がんには高い確率で発見されますが**ポリープ (腺腫)**に対しては感度が低く (10%~50%) 便潜血が陰性でも内視鏡で**ポリープ**や**早期がん**が発見されることが多くあります。



※健康診断でのポリープ切除は おこなっておりません。

最新機器を使用し、苦痛のない優しい内視鏡検査

当院では「**軸保持短縮法**」による**鎮静剤を使った大腸内視鏡検査**を行っております。
大腸内視鏡 (大腸カメラ) を挿入する際、**炭酸ガス (二酸化炭素) 送気システム**を使用することで**検査中や検査後のお腹の張り**を軽減することができます。
大腸スコープは**柔らかいタイプ**のものを使用しており、画像を構成する装置には**高画質での観察**が可能なオリンパス社製の機器 (EVIS LUCERA ELITE) を採用しております。
NBI (Narrow Band Imaging : 狭帯域光観察)という特殊な光による観察も可能となっておりポリープの性状観察などに威力を発揮しています。また、体に害のない色素を散布することによりさらに正確な診断が可能です。検査時間は個人差もありますが、15分~30分程度となります。鎮静剤の効果がある程度とれるまでは、30分から1時間程度ベットでお休みいただきます。

